

事業所名

社会福祉法人大和しらかし会放課後等デイサービスフェアネット

支援プログラム

作成日

令和7年

1月

17日

法人（事業所）理念		障がいの有無に関わらず、すべての人が一人の人間として生きていくために人権は守らなければなりません。さらに、人として社会の中で自立した生活を送るため、また地域の成員として、また、共に生きるものとして障がい有するもの自身やその家族、地域、行政それぞれが相互にその役割と責任を理解し協力し合い、心を合わせて支援する体制が必要です。当園が長期にわたり大和市における療育の拠点として支援に当たってきた足跡と使命を継承し、新たなサービスの提供主体として、大和しらかし会を設立し、地域社会の中で暮らし、家族とともに歩み、自らが望む生活を営むことができることを願い、障がい有するもの自身とその家族、地域、行政との協働の拠点となることを基本理念として掲げます。							
支援方針		生活能力の向上のための必要な訓練、児童中心の視点と自己選択や自己決定の力を身に付けることを意識し、自立に向けた支援を行います。							
営業時間		9時	15分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり		
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	定期的な心身の把握（毎回体温測定・気分把握） ・生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所） ・構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援 （視覚的に「何がどこにあるか」「どこで何をするか」を絵などを使い具体的に表示）							
	運動・感覚	姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善 ・つかむ・支える・滑る等の要素を取り入れた遊具遊びの提供 ・公園やアスレチックなどでの粗大運動活動 ・トランポリンで体を動かし脳の発達を促し、脳の働きが活発になることで「記憶力」「集中力」「理解力」を高める ・指先トレーニング							
	認知・行動	物の機能や属性、形、色、音が変化する様子の把握 ・空間・時間等の概念の把握 ・天気、気温、日付の把握と確認による感覚・数の認知形成 ・1日の時間帯別活動を示すスケジュールの確認による時間の認知形成 ・粘土、スライムによる物質の変化と感覚の認知形成 ・ブロック遊びによる空間把握の認知形成 ・小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 ・季節の変化への興味などの感性形成のための外出・行動							
	言語 コミュニケーション	文字・記号、絵カード、機器等の適切なコミュニケーション手段を選択・活用 ・個別での障害の特性に応じた読み書き ・ルールなどを絵カードを使って視覚化 ・コミュニケーションのスキル向上訓練							
	人間関係 社会性	他者との関わり(人間関係)の形成・遊びを通じた社会性の発達 ・見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びの組み合わせ ・一人遊び、並行遊び、連合的な遊びの組み合わせ ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動 ・地域施設などへの社会見学 ・イベントなどを通じた地域との交流							
家族支援		関係機関と連携し、ご本人やご家族の支援をしていきます。 必要に応じて関係機関と連携し、ご本人やご家族に対しての支援体制の構築をしていきます。 保護者に支援場面での観察や参加などの機会を提供した上で、本人の特性や特性を踏まえた本人へのかかわり方などに関して相談援助などを行っていきます。				移行支援		各学校と児童への関わり方について情報を共有していきます。 担当者や会議を通じて事業所内での目標や支援方法について共有していきます。 学校生活の困り感に合わせて支援方法の提案を行っていきます。	
地域支援・地域連携		地域住民との交流活動や地域住民も参加できる行事の開催【松風園祭り】などの地域との関わりの機会を設けてまいります。				職員の質の向上		職員の専門的なスキル向上を目的とした研修を定期的実施しております。これにより、職員一人一人の知識・技術を高め、業務の効率化とサービス品質の向上を図っています。研修を通じて得た知識は、日々の業務に即した形で活用され、組織全体のパフォーマンス向上に寄与しています。今後も継続的な研修を通じて、職員の成長を支援し、より高い水準でのサービス提供を実現してまいります。	
主な行事等		防災・避難訓練 引き取り訓練 外出イベント(外食、海・川遊び、公共交通機関体験(例)→羽田空港、江の島、鎌倉、小田原、みなとみらい、中華街、東京駅etc)							